



平成18年

春季全国火災予防週間

「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」

3月1日(水)から3月7日(火)までの一週間、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時期を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図ることにより、火災の発生を防止し、高齢者の方を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的として実施されます。

火災の発生の過半数は12月～5月の冬季、春季に発生し、発生した建物火災の過半数は一般住宅からの出火となっています。火災は、ほんの少しの油断で発生することが多く、私たちの大切な財産や、かけがえのない生命をも奪います。また、どんなに火災予防に気をつ

けていても、放火という卑劣な犯罪は後をたちません。我々消防職員も何とか火災をなくそうと、努力を重ねていますが、みなさん一人ひとりの日頃からの心がけに勝るものはありません。

どうか「うちは大丈夫」と思わずに、この運動をいい機会として、今一度、火災について考えて、正確な知識と正しい習慣を身につけ、恐ろしい火災を未然に防ぎましょう。



危険物取扱者・消防設備士 国家試験のお知らせ

平成18年度危険物取扱者、消防設備士の国家試験が次のとおり実施されますのでお知らせします。

危険物取扱者試験(前期)

試験日 6月11日(日)

試験の種類

甲種、乙種全類、丙種

願書配布期間

4月3日(月)～4月19日(水)

願書受付期間

4月10日(月)～4月19日(水)

消防設備士試験

試験日 8月20日(日)

試験の種類

甲種全類・乙種全類

願書配布期間

6月21日(水)～7月10日(月)

願書受付期間

6月28日(水)～7月10日(月)

防災への重要な役割を担う資格に挑戦してみませんか。

願書配布等の問い合わせ

(財)消防試験研究センター

愛媛県支部

☎932-8808

松前消防署予防係

☎984-3404

防災一口メモ 「ヒューマン・エラー」

ほんの少しの不注意で、災難にあったという人、あなたの周りにいませんか？

人間は、どんなに注意深い人でも、どんなに注意を払っていても、必ずエラーを起こす動物です。

間違い、誤り、過失、錯誤、失敗、うっかりなど、「ヒューマンエラー」を表す言葉は多数存在します。

では、なぜ人間はエラーを起こすのでしょうか。

人間が活動を起こすには、



という過程があると言われています。

この過程の中で、人はエラーを起こします。そして、その過程のどの部分でエラーが発生したかによって、エラーの分類ができます。

1 ミステイク



の過程で起こります。ある事象を思い込みや経験で安易に判断し、エラーを起こすことです。

2 スリップ



の過程でよく起こるエラーです。これは「行動の流れの中の何気ない動作などは、何かの拍子でその行動が中断されたのちに元の行動に戻っても、頭のなかでは流れの行動はすでに終了していると処理をしていることによって起こるエラー」です。いわゆる、「〇〇したつもり」エラーです。

そして、これらのヒューマンエラーは、「自分一人では気づくことが難しく、防ぎようのないエラー。」といわれています。

しかし、このエラーによって災害が発生する可能性も十分にあるのです。完全に無くすことはできないかもしれませんが、日頃からの行動に対する注意や自分が今までに経験した「ヒヤリ・ハット」を分析することで、エラーの発生率を低下させることは可能なのです。